

Cisco Headset 500 シリーズ



Cisco Headset 500 シリーズは、Cisco IP Phone およびソフト クライアントに最適化された、有線およびワイヤレスでの接続に対応するプロフェッショナル向けのヘッドセット シリーズです。

このシリーズはオープンなワークスペースで働く人たちの生産性を高めることを目指して設計されています。強力なノイズ遮断機能と鮮明な音声、優れた快適性をお届けします。

製品概要

Cisco® Headset 500 シリーズは、オープンなワークスペースで驚くほど鮮明なサウンドを実現します。豊かなサウンド、優れた快適性、実証済みの信頼性により、ノイズの多い環境下でも集中力を保つことができます。軽量のフォーム ファクタを採用しており、一日中着用していても快適さが損なわれません。長時間ヘッドセットを着用して音声通信を行ったり、音楽を聴いたりするワーカーを念頭に設計されています。

Headset 500 シリーズには、次のような利点があります。

- 長時間の着用に適した軽量の快適性
- 洗練されたフォーム ファクタから得られる高品質なサウンドは音楽鑑賞や音声通信に最適
- ユーザの声に焦点を合わせ、同時に背景の雑音を最小限に抑えるように設計されている単一指向性マイクによる強力なノイズ遮断
- Cisco IP Phone との連携時に使いやすく直感的なユーザ設定が可能*
- ワイヤレス モデルでは広範囲の Digital Enhanced Cordless Telecommunication (DECT) を実現 (90 m 以上)
- デバイスの接続方法にさまざまな選択肢を用意 : USB、RJ、3.5 mm、DECT、Bluetooth による接続を各種モデルでサポート

- 実証された信頼性と、Cisco IP Phone、Cisco DX シリーズ エンドポイント、および Cisco ソフト クライアントとの統合
- Cisco Unified Communications Manager* と組み合わせることで、容易なデバイス管理と自動ファームウェアアップグレードが可能

* 互換性のある Cisco IP Phone 使用時

Cisco Headset 500 シリーズにオプションの USB ヘッドセット アダプタを使用すると、ソフトウェアの自動アップグレードや、「通話中」のプレゼンス インジケータのほか、相手側の声の聞こえ方や相手側でのこちらの声の聞こえ方を調整できるオーディオ カスタマイズなどが利用できるため、エクスペリエンスが向上します。

機能と利点

表 1. Cisco Headset 500 シリーズの機能と利点

機能	説明
統合による保守性*	ヘッドセットをシスコ コラボレーションと組み合わせることで導入、管理、保守がさらに容易になります。Cisco Unified Communications Manager やデバイスとシスコのヘッドセットを連携させると、ポリシーや初期設定などを一元的に管理できます。
高品質な音声とノイズ遮断	広帯域幅サウンドのキャプチャに優れたマイクは、信号ノイズがほとんどなく、歪みも低く抑えられています。高品質のエレクトレット カプセルで構成されており、独特のハウジング デザインが採用されています。マイクハウジング内のカプセルの方向により音響経路が短くなるため、最大の音響感度（最良の音声受信）とバランスの取れたノイズ除去を実現します。最適化されたマイク カプセルとハウジングにより背景雑音が軽減されるため、クリアで自然な音声でユーザーの声を聞くことができます。
軽量のエルゴノミクス デザイン	快適性が考慮されたこれらのヘッドセットは、長時間快適に着用でき、頭が疲れにくい設計になっています。多軸型のイヤークップなど、高品質の素材を使用しています。
最新のイヤークップ デザイン	コラボレーションを容易にし、音楽をより楽しめる豊かなサウンドを生み出すデザインを採用しています。イヤークップは効率的な音響変換と音響統合を特長としています。
USB ヘッドセット アダプタで機能を強化	このオプションのアクセサリを使用して、ヘッドセットを Cisco IP Phone、Cisco DX エンドポイント、Cisco Jabber®、Cisco Webex®、および Cisco Webex Teams™ に接続します。以下の機能によりエクスペリエンスが向上します。 <ul style="list-style-type: none"> • 「通話中」インジケータ：イヤークップの LED • シンプル化されたコール制御 • カスタマイズされた音声
マイクのテストと調整（録音、再生、ゲイン）**	マイクテストとしてユーザーは作業環境で自分たちの会話を録音し、その録音内容を再生します。これによって、大体的見当をつけてマイクゲインレベルを調整するような不確実な作業をなくします。
オーディオシェーピング**	この機能は、着信オーディオをシェーピングすることで、ユーザーが最良の音声体験を得られるようにします。

* 最新のヘッドセット管理機能を使用するには、Unified Communications Manager 12.5 SU1 と Cisco IP Phone ファームウェア 12.5、または Cisco Jabber 12.6 が必要です。

** この機能を使用するには、ヘッドセット用の USB インターフェイスおよびサポートされている Cisco IP Phone が必要です。

図 1. Cisco Headset 521、522、およびインライン USB アダプタ



表 2. Cisco Headset 521 および 522 の機能と利点

機能	説明
3.5 mm 電源コネクタ	ラップトップ、タブレット、携帯電話の標準である 3.5 mm ジャックを介してヘッドセットを使用できるため柔軟性が増します。また、インライン USB ヘッドセットアダプタの使用時にヘッドセットの LED を電源に接続できます。
インライン USB アダプタ	このハンドヘルド コントローラを介して 3.5 mm ヘッドセットを USB に接続すると、主要なコール操作機能（応答、通話の終了、保留/再開（複数通話に対応）、ミュート、音量の増減など）に簡単にアクセスできます。

注： Cisco Headset 521 および 522 の終端は 3.5 mm 電源コネクタになっています。同梱品としてインライン USB アダプタが付属します。

図 2. Cisco Headset 531、532、およびデスクトップ USB ヘッドセットアダプタ



表 3. Cisco Headset 531 および 532 の機能と利点

機能	説明
接続解除が容易なケーブルオプション	高サイクルの接続解除が容易な形状により、シフト交代や休憩の間に必要に応じてヘッドセットを簡単に接続および接続解除できます。
デスクトップ用 USB アダプタオプション	接続解除が容易な形状を介して USB に接続すると、主要なコール操作機能（応答、通話の終了、保留/再開（複数通話に対応）、ミュート、音量の増減など）に簡単にアクセスできます。
接続解除が容易な RJ9 オプション	Cisco IP Phone の接続範囲が広がります。

注： Cisco Headset 531 および 532 の終端は接続解除が容易な形状になっています。同梱品としてデスクトップ用 USB アダプタまたは RJ9 ケーブル（オプション）が付属します。

図 3. Cisco Headset 561 および 562（スタンダード ベース ステーション付属）



表 4. スタンダード ベース付き Cisco Headset 561 および 562 の機能と利点

機能	説明
ワイヤレス モビリティの向上	最新の DECT テクノロジーにより、ベースから最大 90 m 以上離れても鮮明な音声での通信が可能です。
オンイヤー操作	主要なコール操作機能（応答、通話の終了、保留/再開（複数通話に対応）、ミュート、音量の増減など）に簡単にアクセスできます。
フル セキュリティ	AES-128 暗号化によりセキュアな通信を保証します。
音楽モード	フルバンドの音声により、48 kHz での高品質な音声体験を実現します。
マルチモード オーディオ	通話モード（ナローバンドまたはワイドバンド）および音楽モード（ワイドバンドまたはフルバンド）で利用可能な最高のオーディオ体験を自動的に提供します。
自動応答	ヘッドセットをベースから取り外すことで、自動で通話に応答します。ヘッドセットをベースに戻すと自動で通話が終了します。
すべてのケーブルを同梱	スタンダード ベースには USB 接続用の USB-A ケーブルと Cisco IP Phone 接続用の RJ9/11 Y ケーブルが付属しています。このため注文の手間が省け、シスコのデバイスとヘッドセットを組み合わせるためのコストを抑えられます。

図 4. Cisco Headset 561 および 562 (マルチベース ステーション付属)



表 5. マルチベース ステーション付き Cisco Headset 561 および 562 の機能と利点

機能	説明
標準機能	スタンダード ベース ステーションにリストされているすべての機能
さまざまなソース	複数の物理ソースと Bluetooth ソースに同時に接続できます。ベース ステーションのソース選択ボタンで接続を選択します。
自動ソース選択	ヘッドセットは、ボタンを 1 回押すだけで、任意のソースからのコールに応答できます。マルチベース ステーションにより、着信が発生しているソースが自動的に選択されます。
Bluetooth 接続	Bluetooth デバイスとベースのペアリングにより、モバイル デバイスや電話と簡単に接続できます。マルチベース ステーションは、1 つのアクティブな Bluetooth 接続をサポートします。
すべてのケーブルを同梱	マルチベース ステーションには USB 接続用の USB-A ケーブル 2 本と Cisco IP Phone 接続用の RJ9/RJ11 Y ケーブルが付属しています。このため注文の手間が省け、シスコのデバイスとヘッドセットを組み合わせるためのコストを抑えられます。

プラットフォーム サポート

注： 表 6 に、ヘッドセットの基本的な機能のサポート状況を示します。高度な機能を使用するには最新バージョンのソフトウェアが必要になる場合があります。レガシーの Cisco Phone、サードパーティ製アプリケーション、およびサードパーティ製デバイスでも Cisco Headset 500 シリーズと組み合わせて使用できる場合がありますが、動作はテストされておらず、サポート対象にはなりません。

表 6. プラットフォーム サポート

	Headset 521/522		Headset 531/532		Headset 561/562	
	3.5 mm	USB	RJ9	USB	RJ9/RJ11 (Y)	USB
Cisco IP Phone 6841	該当なし	該当なし	○	該当なし	○	該当なし
必要なソフトウェアバージョン	-	-	Cisco.com で公開されているすべての IP Phone ファームウェア	-	TBD	-
Cisco IP Phone 6851	該当なし	該当なし	○	該当なし	○	該当なし
必要なソフトウェアバージョン	-	-	Cisco.com で公開されているすべての IP Phone ファームウェア	-	TBD	-
Cisco IP Phone 7821	該当なし	該当なし	○	該当なし	○	該当なし

	Headset 521/522		Headset 531/532		Headset 561/562	
	3.5 mm	USB	RJ9	USB	RJ9/RJ11 (Y)	USB
必要なソフトウェアバージョン	-	-	Cisco.com で公開されているすべての IP Phone ファームウェア	-	Cisco.com で公開されているすべての IP Phone ファームウェア	-
Cisco IP Phone 7841	該当なし	該当なし	○	該当なし	○	該当なし
必要なソフトウェアバージョン	-	-	Cisco.com で公開されているすべての IP Phone ファームウェア	-	Cisco.com で公開されているすべての IP Phone ファームウェア	-
Cisco IP Phone 7861	該当なし	該当なし	○	該当なし	○	該当なし
必要なソフトウェアバージョン	-	-	Cisco.com で公開されているすべての IP Phone ファームウェア	-	Cisco.com で公開されているすべての IP Phone ファームウェア	-
Cisco IP Phone 7945G	該当なし	該当なし	○	該当なし	○	該当なし
必要なソフトウェアバージョン	-	-	Cisco.com で公開されているすべての IP Phone ファームウェア	-	Cisco.com で公開されているすべての IP Phone ファームウェア	-
Cisco IP Phone 7965G	該当なし	該当なし	○	該当なし	○	該当なし
必要なソフトウェアバージョン	-	-	Cisco.com で公開されているすべての IP Phone ファームウェア	-	Cisco.com で公開されているすべての IP Phone ファームウェア	-
Cisco IP Phone 7975G	該当なし	該当なし	○	該当なし	○	該当なし
必要なソフトウェアバージョン	-	-	Cisco.com で公開されているすべての IP Phone ファームウェア	-	Cisco.com で公開されているすべての IP Phone ファームウェア	-
Cisco IP Phone 8811	該当なし	該当なし	○	該当なし	○	該当なし
必要なソフトウェアバージョン	-	-	Cisco.com で公開されているすべての IP Phone ファームウェア	-	Cisco.com で公開されているすべての IP Phone ファームウェア	-
Cisco IP Phone 8821	○	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし
必要なソフトウェアバージョン	Cisco.com で公開されているすべての IP Phone ファームウェア	-	-	-	-	-
Cisco IP Phone 8841	該当なし	該当なし	○	該当なし	○	該当なし
必要なソフトウェアバージョン	-	-	Cisco.com で公開されているすべての IP Phone ファームウェア	-	Cisco.com で公開されているすべての IP Phone ファームウェア	-
Cisco IP Phone 8845	該当なし	該当なし	○	該当なし	○	該当なし
必要なソフトウェアバージョン	-	-	Cisco.com で公開されているすべての IP Phone ファームウェア	-	Cisco.com で公開されているすべての IP Phone ファームウェア	-
Cisco IP Phone 8851	該当なし	○	○	○	○	○
必要なソフトウェアバージョン	-	12.1 以降	Cisco.com で公開されているすべての IP Phone ファームウェア	12.1 以降	Cisco.com で公開されているすべての IP Phone ファームウェア	12.5 以降
Cisco IP Phone 8861	該当なし	○	○	○	○	○
必要なソフトウェアバージョン	-	12.1 以降	Cisco.com で公開されているすべての IP Phone ファームウェア	12.1 以降	Cisco.com で公開されているすべての IP Phone ファームウェア	12.5 以降

	Headset 521/522		Headset 531/532		Headset 561/562	
	3.5 mm	USB	RJ9	USB	RJ9/RJ11 (Y)	USB
Cisco IP Phone 8865 必要なソフトウェア バージョン	該当なし -	○ 12.1 以降	○ Cisco.com で公開され ているすべての IP Phone ファームウェア	○ 12.1 以降	○ Cisco.com で公開 されているすべての IP Phone ファー ムウェア	○ 12.5 以降
Cisco IP Phone 8865NR 必要なソフトウェア バージョン	該当なし -	○ 12.1 以降	○ Cisco.com で公開され ているすべての IP Phone ファームウェア	○ 12.1 以降	○ Cisco.com で公開 されているすべての IP Phone ファー ムウェア	○ 12.5 以降
Cisco DX70 必要なソフトウェア バージョン	該当なし -	○ CE 9.3 以降	該当なし -	○ CE 9.3 以降	該当なし -	○ CE 9.3 以降
Cisco DX80 必要なソフトウェア バージョン	該当なし -	○ CE 9.3 以降	該当なし -	○ CE 9.3 以降	該当なし -	○ CE 9.3 以降
Cisco Jabber (Mac) 必要なソフトウェア バージョン	○ Cisco.com で公 開されているす べてのファーム ウェア	○ 12.0 以降	該当なし -	○ 12.0 以降	該当なし -	○ 12.0 以降
Cisco Jabber (Windows) 必要なソフトウェア バージョン	○ Cisco.com で公 開されているす べてのファーム ウェア	○ 12.0 以降	該当なし -	○ 12.0 以降	該当なし -	○ 12.0 以降
Cisco Jabber (VXME for Windows) 必要なソフトウェア バージョン	○ Cisco.com で公 開されているす べてのファーム ウェア	○ 12.0 以降	該当なし -	○ 12.0 以降	該当なし -	○ 12.0 以降
Cisco Jabber (Mac) 必要なソフトウェア バージョン	○ Cisco.com で公 開されているす べてのファーム ウェア	○ 12.0 以降	該当なし -	○ 12.0 以降	該当なし -	○ 12.0 以降
Cisco Webex Teams (Mac) 必要なソフトウェア バージョン	○ 最新バージョン	○ 最新 バージョン	該当なし -	○ 最新 バージョン	該当なし -	○ 最新バージョン
Cisco Webex Teams (Windows) 必要なソフトウェア バージョン	○ 最新バージョン	○ 最新 バージョン	該当なし -	○ 最新 バージョン	該当なし -	○ 最新バージョン
Cisco Webex Meetings 必要なソフトウェア バージョン	○ 最新バージョン	○ 最新 バージョン	該当なし -	○ 最新 バージョン	該当なし -	○ 最新バージョン
Cisco Unified Communications Manager 必要なソフトウェア バージョン	○ (ソフトウェアの自動更新および管理設定 (該当する場合) に必要です。) サポートされるすべてのバージョン					

製品仕様

表 7. Cisco Headset 500 シリーズの製品仕様

ヘッドセットの詳細	
接続オプション	PC、Mac、Cisco IP Phone、DX エンドポイント（前述の「プラットフォーム サポート」を参照）
聴力の保護	あり（USB ヘッドセット アダプタまたはワイヤレス ベースが必要） 118 dB を超えるサウンドからの音響スパイク保護
マイクの種類	エレクトレット コンデンサ/ECM
マイクの方向性	単一指向性
マイクの周波数応答	150 ~ 6800 Hz
スピーカー インピーダンス	90 オームまで
イヤホンの帯域幅	50 Hz ~ 18 kHz
最大音圧	118 db SPL (A)（USB アダプタまたはワイヤレス ベースが必要）
イヤールプレートの「通話中」のプレゼンス インジケータ	各イヤールプレートの LED（USB ヘッドセット アダプタまたはワイヤレス ベースが必要）

表 8. Cisco Headset 561 および 562 用スタンダード ベースの製品仕様

ヘッドセットの詳細	
ワイヤレス テクノロジー	DECT 6.0（または地域により異なる）
範囲	100 m（333 フィート）
バッテリー寿命	保存期間：200 日 スタンバイ：60 時間 常時使用：10 時間
接続	同時接続数 1（USB または RJ9/RJ11 Y） すべてのケーブルを同梱
音声帯域幅	ナローバンド（8 kHz） ワイドバンド（16 kHz） フルバンド（48 kHz）

発注情報

Cisco Headset 500 シリーズは、現在ご注文いただけます。発注する場合は、[シスコ発注ホームページ](#)にアクセスしてください。

表 9. Cisco Headset 521、522、531、および 532 の発注情報

製品番号	製品説明
CP-HS-W-521-USB=	ヘッドセット 521 有線シングル（3.5 mm コネクタと USB アダプタを同梱）
CP-HS-W-522-USB=	ヘッドセット 522 有線デュアル（3.5 mm コネクタと USB アダプタを同梱）
CP-HS-W-531-RJ=	Cisco Headset 531（接続解除が容易なコイル状の RJ ヘッドセット ケーブルを備えた有線シングル）
CP-HS-W-532-RJ=	Cisco Headset 532（接続解除が容易なコイル状の RJ ヘッドセット ケーブルを備えた有線デュアル）
CP-HS-W-531-USBA=	Cisco Headset 531（USB ヘッドセット アダプタを備えた有線シングル）
CP-HS-W-532-USBA=	Cisco Headset 532（USB ヘッドセット アダプタを備えた有線デュアル）
CP-HS-W-USBA=	シスコ USB ヘッドセット アダプタ（別売アクセサリ）
CP-HS-W-RJ=	Cisco QD RJ ヘッドセット ケーブル（別売アクセサリ）

表 10. Cisco Headset 561 および 562 (スタンダード ベース付属) の発注情報

製品番号	製品説明
CP-HS-WL-561-S-US=	561 ワイヤレス シングル ヘッドセット (スタンダード ベース ステーション付属) 周波数帯域: 米国 - カナダ
CP-HS-WL-562-S-US=	562 ワイヤレス デュアル ヘッドセット (スタンダード ベース ステーション付属) 周波数帯域: 米国 - カナダ
CP-HS-WL-561-S-EU=	561 ワイヤレス シングル ヘッドセット (スタンダード ベース ステーション付属) 周波数帯域: ヨーロッパ、英国、アジア、南アフリカ、香港、オーストラリア、ニュージーランド
CP-HS-WL-562-S-EU=	562 ワイヤレス デュアル ヘッドセット (スタンダード ベース ステーション付属) 周波数帯域: ヨーロッパ、英国、アジア、南アフリカ、香港、オーストラリア、ニュージーランド
CP-HS-WL-561-S-LA=	561 ワイヤレス シングル ヘッドセット (スタンダード ベース ステーション付属) 周波数帯域: 中南米
CP-HS-WL-562-S-LA=	562 ワイヤレス デュアル ヘッドセット (スタンダード ベース ステーション付属) 周波数帯域: 中南米
CP-HS-WL-561-S-JP=	561 ワイヤレス シングル ヘッドセット (スタンダード ベース ステーション付属) 周波数帯域: 日本
CP-HS-WL-562-S-JP=	562 ワイヤレス デュアル ヘッドセット (スタンダード ベース ステーション付属) 周波数帯域: 日本
CP-HS-WL-561-S-KR=	561 ワイヤレス シングル ヘッドセット (スタンダード ベース ステーション付属) 周波数帯域: 韓国
CP-HS-WL-562-S-KR=	562 ワイヤレス デュアル ヘッドセット (スタンダード ベース ステーション付属) 周波数帯域: 韓国

表 11. Cisco Headset 561 および 562 (マルチベース付属) の発注情報

製品番号	製品説明
CP-HS-WL-561-M-US=	561 ワイヤレス シングル ヘッドセット (マルチベース ステーション付属) 周波数帯域: 米国 - カナダ
CP-HS-WL-562-M-US=	562 ワイヤレス デュアル ヘッドセット (マルチベース ステーション付属) 周波数帯域: 米国 - カナダ
CP-HS-WL-561-M-EU=	561 ワイヤレス シングル ヘッドセット (マルチベース ステーション付属) 周波数帯域: ヨーロッパ、英国、アジア、南アフリカ、香港、オーストラリア、ニュージーランド
CP-HS-WL-562-M-EU=	562 ワイヤレス デュアル ヘッドセット (マルチベース ステーション付属) 周波数帯域: ヨーロッパ、英国、アジア、南アフリカ、香港、オーストラリア、ニュージーランド
CP-HS-WL-561-M-LA=	561 ワイヤレス シングル ヘッドセット (マルチベース ステーション付属) 周波数帯域: 中南米
CP-HS-WL-562-M-LA=	562 ワイヤレス デュアル ヘッドセット (マルチベース ステーション付属) 周波数帯域: 中南米
CP-HS-WL-561-M-JP=	561 ワイヤレス シングル ヘッドセット (マルチベース ステーション付属) 周波数帯域: 日本
CP-HS-WL-562-M-JP=	562 ワイヤレス デュアル ヘッドセット (マルチベース ステーション付属) 周波数帯域: 日本
CP-HS-WL-561-M-KR=	561 ワイヤレス シングル ヘッドセット (マルチベース ステーション付属) 周波数帯域: 韓国
CP-HS-WL-562-M-KR=	562 ワイヤレス デュアル ヘッドセット (マルチベース ステーション付属) 周波数帯域: 韓国

表 12. Cisco Headset 561 および 562 用別売アクセサリの発注情報

製品番号	説明
CP-HS-WL-561-N-US=	561 ワイヤレス シングル ヘッドセット 単体 (ベース ステーションなし。要ベース ステーション) 周波数帯域: 米国 - カナダ
CP-HS-WL-562-N-US=	562 ワイヤレス デュアル ヘッドセット 単体 (ベース ステーションなし。要ベース ステーション) 周波数帯域: 米国 - カナダ
CP-HS-WL-561-N-EU=	561 ワイヤレス シングル ヘッドセット 単体 (ベース ステーションなし。要ベース ステーション) 周波数帯域: ヨーロッパ、英国、アジア、南アフリカ、香港、オーストラリア、ニュージーランド
CP-HS-WL-562-N-EU=	562 ワイヤレス デュアル ヘッドセット 単体 (ベース ステーションなし。要ベース ステーション) 周波数帯域: ヨーロッパ、英国、アジア、南アフリカ、香港、オーストラリア、ニュージーランド
CP-HS-WL-561-N-LA=	561 ワイヤレス シングル ヘッドセット 単体 (ベース ステーションなし。要ベース ステーション) 周波数帯域: 中南米
CP-HS-WL-562-N-LA=	562 ワイヤレス デュアル ヘッドセット 単体 (ベース ステーションなし。要ベース ステーション) 周波数帯域: 中南米
CP-HS-WL-561-N-JP=	561 ワイヤレス シングル ヘッドセット 単体 (ベース ステーションなし。要ベース ステーション) 周波数帯域: 日本
CP-HS-WL-562-N-JP=	562 ワイヤレス デュアル ヘッドセット 単体 (ベース ステーションなし。要ベース ステーション) 周波数帯域: 日本
CP-HS-WL-561-N-KR=	561 ワイヤレス シングル ヘッドセット 単体 (ベース ステーションなし。要ベース ステーション) 周波数帯域: 韓国
CP-HS-WL-562-N-KR=	562 ワイヤレス デュアル ヘッドセット 単体 (ベース ステーションなし。要ベース ステーション) 周波数帯域: 韓国

保証・サポート サービスに関する情報

Cisco Headset 521、522、531、および 532 の各モデルには、2 年間の限定保証が付属しています。

Cisco Headset 561 および 562 の各モデルには、1 年間の限定保証が付属しています。

Cisco Capital

目標の達成を支援する柔軟な支払いソリューション

Cisco Capital は、お客様が目標の達成、ビジネス変革の実現、競争力の維持に合ったテクノロジーを導入できるよう支援します。総所有コスト (TCO) の削減、資金の節約、成長促進を支援します。100 カ国以上で利用できる Cisco Capital の柔軟な支払いソリューションにより、ハードウェア、ソフトウェア、サービス、補完的なサードパーティ製機器を、お手軽で予測可能な支払い方法で取得することができます。[詳細はこちら](#)

関連情報

Cisco Headset 500 シリーズでヘッドセットの操作性を高めましょう。Cisco IP Phone とソフト クライアントで安定した音響体験をお楽しみください。

詳細は、<https://www.cisco.com/jp/go/headsets> をご覧ください。

© 2019 Cisco Systems, Inc. All rights reserved.

Cisco、Cisco Systems、および Cisco Systems ロゴは、Cisco Systems, Inc. またはその関連会社の米国およびその他の一定の国における登録商標または商標です。本書類またはウェブサイトに掲載されているその他の商標はそれぞれの権利者の財産です。

「パートナー」または「partner」という用語の使用は Cisco と他社との間のパートナーシップ関係を意味するものではありません。(1502R)

この資料の記載内容は 2019 年 5 月現在のものです。

この資料に記載された仕様は予告なく変更する場合があります。



シスコシステムズ合同会社

〒107 - 6227 東京都港区赤坂 9-7-1 ミッドタウン・タワー

<http://www.cisco.com/jp>

お問い合わせ先